

●今月の特集のテーマは・・・

11月3日はまんがの日



漫画の神様「手塚治虫」の誕生日でもあります。

11月3日は「文化の日」でもあります。それにちなみ世界に誇る日本文化のひとつである漫画への理解を深めるために制定されました。

コミックはもちろんコミックエッセイから、まんがでより分かりやすく解説した実用書などを集めました。



おすすめの本の紹介

『よちよち文藝部』

久世 番子/著

文藝春秋(一般)910.26/ク/CE

夏目漱石や中原中也などの有名な文豪たちを、著者の独特な着眼点でより面白く知ることができます。

いろいろな“おしごと”

11/23は勤労感謝の日です。

世の中には、どんな職業があって、どんな仕事をしている人がいるのか、いろいろな仕事についての本を集めています。



おすすめの本の紹介

『こども手に職図鑑』 子供の科学/編

手に職図鑑編集委員会/編

誠文堂新光社(児童)366/ス

AIの時代が来ても、人間でないと出来ない仕事があります。そんな職業を100種類、紹介しています。仕事とは？働くこととは？といったページや、仕事にまつわる用語も載っています。

菊川図書館だより

下関市立菊川図書館

〒750-0317 下関市菊川町下岡枝193-8

TEL : 083-287-0102 FAX : 083-287-0202

11月号

2025年11月発行

●開館時間

9:30～18:30

＝休館日

①日＝おはなしのじかん

14:00～14:30

23日＝菊川読書の日

①日・②9日

＝雑誌リサイクル

9:30～なくなり次第終了

※一人3冊まで

★11月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
						①
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

おしらせ



12月のおはなしのじかんは
1時間のスペシャル版です！！

🌸 日にち: 12月6日(土)

🌸 じかん: 14:00～15:00

ぜひ聞きに
きてね♪





『あやかしたち』 畠中 恵/著 新潮社

(一般) F6/ハ/24



大人気『しゃばけ』シリーズが25周年。第24弾でも様々な問題を抱えた妖たちが、江戸の本店「長崎屋」の若旦那、一太郎のところにやってくる。一太郎と妖たちの活躍によって事件は無事に解決するのか！？連作短編集なので本作からでも楽しめます。

『橋旅のスズメ!』



吉田 友和/著 産業編集センター (一般) 291.09/ヨ

橋を見るための旅に出た作者が興味のおもむくままに見て、渡った全国30本の橋を紹介。見て楽しい、渡って楽しい橋の魅力を町の名物やグルメを交えつつ紹介する「橋旅」の紀行本です。山口県の錦帯橋も紹介されています！

『給食当番のいちにち』 大塚 菜生/文 イシャマ アズサ/絵 少年写真新聞社 (児童) E/イ



一年生のみつくんは、はじめての給食当番でうまくできるかドキドキしています。給食時間のあたたかな雰囲気を感じられ大人が読むと懐かしい気持ちになります。みつくんの当番の様子もそっとやさしく見守りながら読んでみてください。

貸出中の場合は、予約をご利用ください。予約のお申込は、窓口や電話、図書館のホームページから出来ます。



『脳の学校』ニュートン科学の学校シリーズ 河西 春郎/監修 ニュートンプレス (児童) 491/ノ



ヒトの脳のしくみや役割についてオールカラーでわかりやすく説明されています。脳にまつわる疑問や最新情報をこの本に登場するキャラクターたちと一緒に読み進めるうちに、脳のすごさにきっと驚くはずです。

菊川にまつわる“き・く・が・わ・あ・れ・こ・れ”

郷土資料『広報きくがわ縮刷版①』には、かつて発行されていた“広報きくがわ”の昭和30年の創刊号から昭和60年の第238号までが掲載されています。

今回は、昭和39年12月20日 NO.47の記事をピックアップしました。

好評のうちに終わった第一回文化産業祭



昭和38年までは「農業祭」として毎年開催されていましたが、昭和39年から農業と文化をあわせたお祭が始まりました。畜産館においては牛のセリ市で「他市場よりも相当高値で取引」と大盛況だった様子が伺えます。

今年の第62回菊川文化産業祭は、11月16日(日)に菊川ふれあい会館にて開催されます。



※『広報きくがわ縮刷版①』は菊川図書館で閲覧のみ可能です